

# 「人肌のゲル原液 透明タイプ」購入申し込み書

使用方法につきましては、別紙取り扱い方法をご参照ください。

- 1) オープン(恒温槽)を持ち、加熱硬化(80℃~100℃)出来る環境・設備である
- 2) 計量する質量の1%以内の誤差で計ることが出来る環境・設備である ※秤量0.01gまで測定できる電子天秤を持っている
- 3) 真空脱泡機がある(脱泡を行わない場合は必要ありません)  
※脱泡を行わないと…液体の移し変えや攪拌時に泡をかみます。泡をかむと硬化した樹脂は透明度を失います。

人肌のゲル 透明原液を使用するにあたり、  
上記の設備が必要であることを確認の上、購入いたします。



## 注文書

※太枠内(お客様情報・発注数量)とお支払い方法をご記入の上、ご返信ください。

本品は設備に関する事由及び開封後の返品には応じかねます。予め御了承ください。

年 月 日

貴社名				
ご担当者名			所属・役職名	
ご所在地	〒			
T E L	( )	F A X	( )	
品番	商品名	数量	単価(税込)	金額
00-500	人肌の原液透明 500gセット	セット	6,720	
00-1000	人肌の原液透明 1kgセット	セット	11,550	

※主剤と硬化剤のセットです。品名のg(kg)数は主剤の量を表しています。

備考欄(上記以外の商品のご注文はコチラに品番と数量をお書きください)

**お支払い方法** ご希望のお支払方法を口にチェックしてください。

代金引換 \* 配送業者ドライバーにお支払いください。  
※領収書は運送業者のもの(荷札)になりますので、送り先宛名の名義となります。

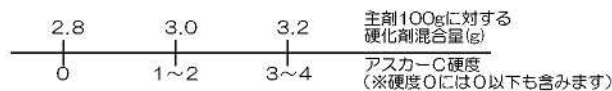
お振込み \* 請求書を発行しますので確認後、請求書に記載の口座にお振込みください  
※ご入金確認後に、商品の発送をいたします。

# 「人肌のゲル原液透明タイプ」の取り扱い方法(簡易版)

## 使用方法

1. 主剤:硬化剤を100:2.8~3.2の割合で混合、脱泡します。  
※範囲内で硬化しますが、だらしなくなるようなら硬化剤を範囲内で増加させて調整ください。

硬化後の柔らかさ目安



※上表はあくまでも目安です。ご使用時の環境などによっても硬度は異なります。

2. 脱泡後、型に注入し80~100℃で加熱硬化させます。(硬化にかかる時間の目安は100℃で1時間)※常温では硬化しないので必ず加熱硬化を行ってください。  
型材は、金型、FRP型、シリコン、樹脂型が利用できます。シリコン型には適合性がありますので、適合性の確認後ご使用下さい。  
金型、FRP型、樹脂型には、離型剤が必要です。(離型剤の適合例:信越シリコンバリアーコート No. 6)  
  
木型、石膏(せっこう)型はお使いいただけません。
3. 表面に粘着性があるので、粘着性を除去したい場合は表面コート剤でコーティングしてください。
4. 着色は人肌のゲル用顔料を添加することで可能ですが、硬化不良の原因になる場合がありますので極微量で行ってください。

## 注意

- 混合比率が極端なので正確に計量し、十分に攪拌(かくはん)を行ってください。
- 顔料は少量でかなり着色できるので、入れすぎに注意してください。
- 可使時間は20~30分ですが、空気中の水分と反応してしまう為、混合後はすばやく型に流して加熱硬化させてください。

## 性能

項目	主 剤	硬化剤
外 観	無色透明液体	無色透明液体
成 分	ポリオールブレンド	イソシアネート
溶剤分	なし	なし
混合比	100 : 2.8~3.2	
硬化時間	1時間(100℃)	
危険物区分	第4類第4石油類	第4類第4石油類
特化則該当	なし	なし

## 環境条件

- 室温度・液温度…20℃以上  
(冬場は室温が下がりやすいのでお気をつけください)
- 室湿度…80%以下  
(梅雨など湿度が高くなる季節はお気をつけください)
- 主剤・硬化剤の混合量精度…1%以下